

# コバエ対策やっていますか？

●代表的なコバエを紹介します。

## ノミバエ

---

ノミバエ(写真)は体長 1~5mm 程度のコバエで、体色は黄褐色や黒っぽい色をしています。腐敗物や食品に誘引されて隙間から室内に侵入してくることが多いコバエです。幼虫は主に腐敗した動植物質から発生します。



## ショウジョウバエ

---

腐敗した果物や樹液を好んで集まります。代表的な種としてキイロショウジョウバエ(写真)とクロショウジョウバエなどが挙げられます。体長は 2~4mm 程度です。雌成虫は羽化後 3~4 日目で産卵をはじめ、発酵した腐植物質や酒粕、生ゴミなどに産み付けます。卵から成虫まで約 10 日間(25℃の温度条件下)と非常に速いです。



## チョウバエ

---

体長 2~5mm ほどのハート型を逆にしたような形をしています。最も普通に見られる種がホシチョウバエとオオチョウバエ(写真)です。浴室や台所の排水周り、下水管などで有機物が蓄積し、微生物が繁殖してヘドロ状になった部分に生息し、時に大発生することがあります。



裏面に続く

# APEX News No.2

## ●対策について

### (1)捕虫器によるモニタリング

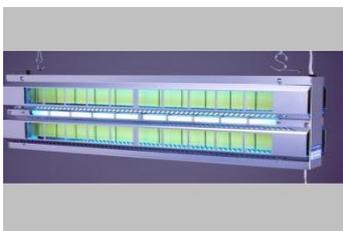
夏季は、内部での発生だけでなく、外部から侵入することもよくありますので、光で誘引して捕獲する捕虫器の常設をお勧めいたします。内部での繁殖もいち早く察知できます。

### (2)腐敗物の除去、清掃、発生後の対応

エアゾール型殺虫剤で、ある程度は駆除効果が得られますが、誘引源になっている厨芥や調理屑をゴミ袋に入れて密封しないと侵入がなかなか止まりません。飲食店や食品工場など、建物内部で発生している恐れがある場合も、基本は餌となっている有機物(食品残渣、駆除後のネズミやゴキブリの死骸、排水管や浄化槽の汚泥)の除去が必要です。汚水や汚泥に生息する害虫には、昆虫成長制御剤や有機リン系の乳剤、粒剤などでも駆除は可能ですが、分厚い汚泥の中にいる幼虫には、殺虫剤を散布しても有効成分が到達しないこともあるので、効き目が実感できないことがあります。

下記が代表的な捕虫器です。ご購入の際はアペックス産業(株)(TEL: 03-3455-6474)にご用命下さい。

その他にも多数ありますので、ご相談ください。



F-20DX  
(厨房向け)



FlyWeb  
(ホール向け)



MSC-001  
(ホールや玄関向け)

発行 アペックス産業株式会社  
〒105-0014 東京都港区芝 2-23-4  
TEL: 03-3455-6474 FAX: 03-3455-6558  
URL: <http://www.apex-sangyo.jp>